



SIHD

関西を代表する、開かれた新金融グループに相応しい、関西2府4県の形をモチーフとしたシンボルです。上へと伸びる縦のラインは、新金融グループの誕生によって関西エリアに様々なネットワークのつながりが広がっていくことを表現しています。

ブランドカラーは水をイメージ。新金融グループの成長性や自由闊達な社風を象徴する澄んだ青色です。

### 経営理念

「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆様に「愛される」金融グループを目指します。

### 経営方針

- ①人と人とのふれあいを大切にし、誠実で親しみやすく、お客様から最も「信頼される」金融グループを創ります。
- ②情報収集と時代の先取りに励み、先進的で高品質なサービスの提供によって、地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- ③健全な財務体質、高い収益力、経営効率の優位性を持つとともに、透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- ④産・学・官のネットワークを活用し、様々なマッチングを通して、「地域との共生」を進めます。
- ⑤法令やルールを厳守し、環境に配慮した企業活動を行うことによって、社会からの信頼向上に努めます。
- ⑥グループ行員に、自由闊達に能力を発揮し、また能力向上を図れる職場を提供するとともに、よき市民としての成長を支援していきます。

ごあいさつ ..... 2

池田泉州銀行は  
「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指します ..... 3

資本調達について ..... 4

3つの勝ち残り戦略 ..... 5

トピックス ..... 7

業績ハイライト

- 池田泉州ホールディングス ..... 9・11
- 池田泉州銀行 ..... 9・12

プロフィール ..... 13

店舗のご案内 ..... 14

## ごあいさつ

平素は池田泉州ホールディングスグループをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

池田泉州銀行は、平成27年5月1日に、合併・誕生して5周年を迎えました。これもひとえに、皆さまのご愛顧・ご支援の賜物と、役職員一同心より感謝申し上げます。

平成27年3月期の業績につきまして、池田泉州ホールディングス（連結）の当期純利益は、前年比9億円増加の175億円となり、合併前の旧両行の単純合算を含めて2年連続で過去最高益を更新いたしました。

池田泉州銀行の預金残高は、年間1,552億円増加し、貸出金残高は、地元企業への事業性貸出を中心に年間712億円増加いたしました。預かり資産残高も、池田泉州銀行・池田泉州TT証券とも順調で、年間209億円増加いたしました。

池田泉州ホールディングスでは、平成27年2月に「長期的資本政策」を公表し、おかげさまで、5月をもって213億円の公募増資を実施することができました。この資本を有効活用させていただき、引き続き地元中小企業向け融資の積極推進の拡大など、地域の成長のお手伝いに努めてまいります。

自治体との連携につきまして、池田泉州銀行は平成27年1月に、猪名川町・猪名川町商工会と地域振興連携協定を締結いたしました。5月には、泉大津市・泉大津商工会議所と産業振興連携協定を締結し、これにより、平成23年より開始しました地元自治体との連携は、20府市町にまで拡大いたしました。

また、「お客さま第一主義」の更なる推進を図るため、5月に本部組織を一部変更し、地域との“リレーション”機能を更に強化してまいります。

昨年末には「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され、「地方創生」が推進されるなか、私どもはこうした地元自治体との連携を更に深化させながら、さまざまな取組みを通して、地域活性化のお役に立てますよう一層努めてまいります。

私どもは、「地域第一主義」「お客さま第一主義」の理念を大切に、“関西No.1のリレーションシップ地域金融グループ”を目指して、「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価をいただけますよう、全力で取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年 6月

池田泉州ホールディングス 取締役社長  
池田泉州銀行 取締役頭取

藤田 博久

